株式会社せせらぎ宿
（湯瀬ホテル）取締役総支配人
古川哲平

対談 06

かづの銘酒株式会社
代表取締役
田村清司

地元の顔となる商品に、どんな想いを込める？

一晩でどれだけ鹿角を好きになってもらえるか

田村●湯瀬ホテルさんは、子どもの頃からよく知っています。最初は木造の建物だったでしょう。今ではずいぶん立派になりましたね。

古川●ありがとうございます。ここ2年ほどで温泉を2つ増やしました。湯瀬ホテルは100年以上もの歴史を持っています。観光客の方だけでなく地元の方々からも長年愛されてきたホテルですから、期待に応えていくのが私たちの使命です。

田村●時代に合わせてどんどん変化しているのが素晴らしいですね。

古川●もちろん歴史や伝統はしっかり受け継いでいかなければいけませんが、海外からの観光客が年々増加しているなど、環境は変わっていきますので、私たちも常に変化していく必要があると思います。海外のお客様も日本酒を楽しんでいますよ。

田村●それはうれしいですね！

古川●ホテルは、たった一晩という限られた時間で、どれほど鹿角の良いところを知っていただけるかが勝負です。鹿角には、日本酒、米、比内地鶏、きりたんぽと、食べ物だけでもこんなに魅力があるんですよね。「鹿角のファンを増やす」がホテルのコンセプトなので、鹿角の良いところを一つでも知ってほしいといつも模索しています。

田村●若いスタッフの方も多いそうですね。皆さんどんなふうに働いていますか？

古川●とても素直で、真面目に仕事と向き合ってくれる社員ばかりですね。社員一人一人が持っている温かさがお客様に伝わるようにといつも考えています。

田村●「人」も鹿角の魅力の一つですからね。

古川●ええ、本当にそうです。一人一人、素質ややりたいことは違いますから、どんなことに興味を持っているのかに注意して耳を傾けるようにしています。事務職だった社員がデザインに興味があると聞いたので、仕事を任せたところ、とても良いものを作ってくれました。今では食堂のデザインまで担当しています。やらされ仕事ではなく、自ら進んで行う仕事は、とても良い結果が生まれますね。

誠実・思いやりそれが鹿角に根付く風土

古川●「ゆぜほまれ」では本当にお世話になりました。歴史あるかづの銘酒さんに、ホテルオリジナルの日本酒を作っていただけるなんて本当にありがたいです。

田村●こちらこそ、湯瀬ホテルさんでたくさんの方に飲んでいただけるなんてうれしいですよ。評判はいかがですか？

古川●おかげさまで、とても好評です。私は福島県の酒どころ、会津の出身なのですが、同じ東北でもこんなに味が違うものなのですね。鹿角のお酒はとてもスッキリしているのに、しっかり米の味が感じられるのが不思議です。いつもついつい飲みすぎてしまいます。（笑）

田村●あの透明感は、水のおかげですね。奥羽山脈から来ている水だと思うのですが、本当に美味しいです。

古川●それにこちらの方は夏でも熱燗を飲みますよね。最初はとても驚きました。田村さんの理想のお酒とは、どんなものですか？

田村●「もう一杯飲みたくなる酒」でしょうか。酒は造り手の顔が見えるといいますが、本当にそうだと思います。ですから、お客様に見られて恥ずかしくない自分たちでいるかどうか、いつも気を引き締めて酒と向き合っています。

古川●ああ、ホテルもそうかもしれません。やはり人の気配が出てくるものだと思います。私個人の気配ではなくて、鹿角の人たちの色が出ているといいですね。とても温かい土地ですから。

田村●ええ。社員にはいつも「誠実」「思いやり」を大切に、と伝えているのですが、それは鹿角の風土そのものだなと思います。長年鹿角に住んでいると、改めて魅力を言葉にするのはとても難しいのですが、一度来てもらえれば、きっと良さがわかっていただけるはずです。

古川●訪れてみないとわからないものがありますよね。地元の方は「何もないよ」なんて言いますが、豊かな資源があるからこそ、ホテルが成り立っているんです。鹿角の魅力を代弁するホテルでありたいですね。ホテルは、お酒のように目に見えるモノがありません。持って帰っていただけるのは思い出だけなんです。その思い出の中に、鹿角の人たちの温かさがあれば、と願っています。

1 田村さんが自慢のお酒をたくさん持参してくださいました。　2 桜をモチーフにした旧花輪町の町章。忘れないようにと酒に刻み込んでいます。　3 湯瀬ホテルのために造られた特別純米酒「ゆぜほまれ」。

目には見えない鹿角の温かさが、サービスを通じて届くように

株式会社せせらぎ宿(湯瀬ホテル)

100 年以上の歴史を有する温泉宿。渓流のそばに建ち、四季折々の自然が楽しめると長年地元で愛されてきた。伝統を大切にしながらも、新たな温泉施設をオープンさせるなど、革新的な取り組みを積極的に行う。

かづの銘酒株式会社

明治 5 年創業の老舗酒造。「地域に生きる地酒」を掲げ、4 名の職人が手仕込みで製造している。地元・鹿角で愛される酒造りをと、県外にはほとんど出荷していない。

対談にご登場いただいた全 20 社のドキュメンタリー映像を公開しています。